等	(7) 設置しようとする理由	
	(8) 設置に伴い取得する不動産及びこれに関する権利の内容	
	(9) その他の事項	
2　届出者の事業方針等に影響を及ぼすもの	氏名又は名称及び代表者の氏名	
	住所又は主たる事務所の所在地	
	国籍	
	職業又は営んでいる事業の内容	
	ウェブページのリンク	
	国有企業等との関係	
	届出者との関係	
3　その他の事項		

届出受理年月日及び受理番号	

財務大臣及び事業所管大臣の記入欄

事項	年月日及び記名押印
本届出に係る行為は、 年　月　日から 行うことができる。	

（記入要領）
1　本届出書は、財務大臣及び事業所管大臣を宛先とし、支店等が営む事前届出業種（対内直接投資等に関する命令第３条第３項の規定に基づき財務大臣及び事業所管大臣が定める業種を定める件（告示）別表第１及び別表第２に掲げる業種又は別表第１から別表第３までのいずれにも掲げられていない業種をいう。以下この記入要領において同じ。）に属する事業を所管する各事業所管大臣を明記とすること。
2　「届出者」欄中「氏名又は名称及び代表者の氏名」欄には、日本語表記（正式な日本語表記がない場合はふりがな）と英語表記（正式な英語表記がない場合は省略）を併記すること。

	住所又は主たる事務所の所在地	
	国籍	
	職業又は営んでいる事業の内容	
	資本金	
	届出者との関係	

（日本産業規格Ａ４）

届出受理年月日及び受理番号	

財務大臣及び事業所管大臣の記入欄

事項	年月日及び記名押印
本届出に係る行為は、 年　月　日から 行うことができる。	

（記入要領）
1　「届出者」欄中「住所又は主たる事務所の所在地」欄には、国又は地域名も記入すること。
2　「1　支店等」欄中「(3)種類」には、「支店」、「工場」、「その他の事業所」の別を記入すること。
「(5)　事前届出業種に該当する理由」欄には、対内直接投資等に関する命令第３条第４項の規定に基づき財務大臣及び事業所管大臣が定める業種を定める件（告示）別表第１及び別表第２に掲げる業種を記入すること。なお、支店等の該当業種に不明な点がある場合は、その旨を記入すること。
「(8)　設置に伴い取得する不動産及びこれに関する権利の内容」は、次の例にならつて記入すること。
（例：事務所　所在地○○市○○町○○番地○○ビル○階　延面積○○㎡を○○から賃借の予定、倉庫用建物　所在地○○市○○町○○番地　延面積○○㎡を○○から賃借の予定）
3　「2　届出者の事業方針等に影響を及ぼす者」とは、届出者の親会社や届出者の財務及び営業又は事業の方針の決定に対して重要な影響を与えることができる者を指し、届出者が専ら株式等の取得又は株式への一任運用を目的として設立された者の場合に記入すること。
4　上記様式に記入することができない場合は、日本産業規格Ａ４の用紙により上記事項の順序に従つて記入するか、別紙を添付して差し支えない。